

盛岡地方における森林施業プランナー育成の取組

盛岡広域振興局では、施業集約化や森林経営計画作成の人材を育成するため、森林施業プランナー(以下、「プランナー」という。)育成の取組を行っていますので概要を報告します。

1 プランナーを対象とした室内研修の開催

森林施業プランナーテキスト基礎編を用いて、施業集約化に関する知識の習得を図りました。研修では林業普及指導職員が中心になって講師を担い、計6回実施しました。

研修では適切な資源管理の促進を重点テーマとし、地域森林の経営に関する講師として地域のフォレスターとも連携して実施しました。



室内研修の様子



フォレスターによる林業経営の講義

2 資源循環利用にかかる現場研修の開催

再生林を促進し森林資源循環利用型の林業経営を進めるため、低コスト再生林にかかる現地研修を実施しました。

実施した人材育成メニュー

室内研修	<ul style="list-style-type: none">・林業の技術に関する講義・林業経営に関する講義
現地研修	<ul style="list-style-type: none">・低密度植栽現地研修・低コスト造林現地研修
個別巡回	<ul style="list-style-type: none">・見積書や精算書の内容検討・森林経営計画の作成支援



低コスト造林(コンテナ苗)現地研修

3 今後の予定

今後は、育成されたプランナーが実践する施業集約化の活動支援を行う予定としています。特に、森林の若返り対策として再生林を促進し、資源循環型の林業経営導入をプランナーと連携して取り組む予定です。